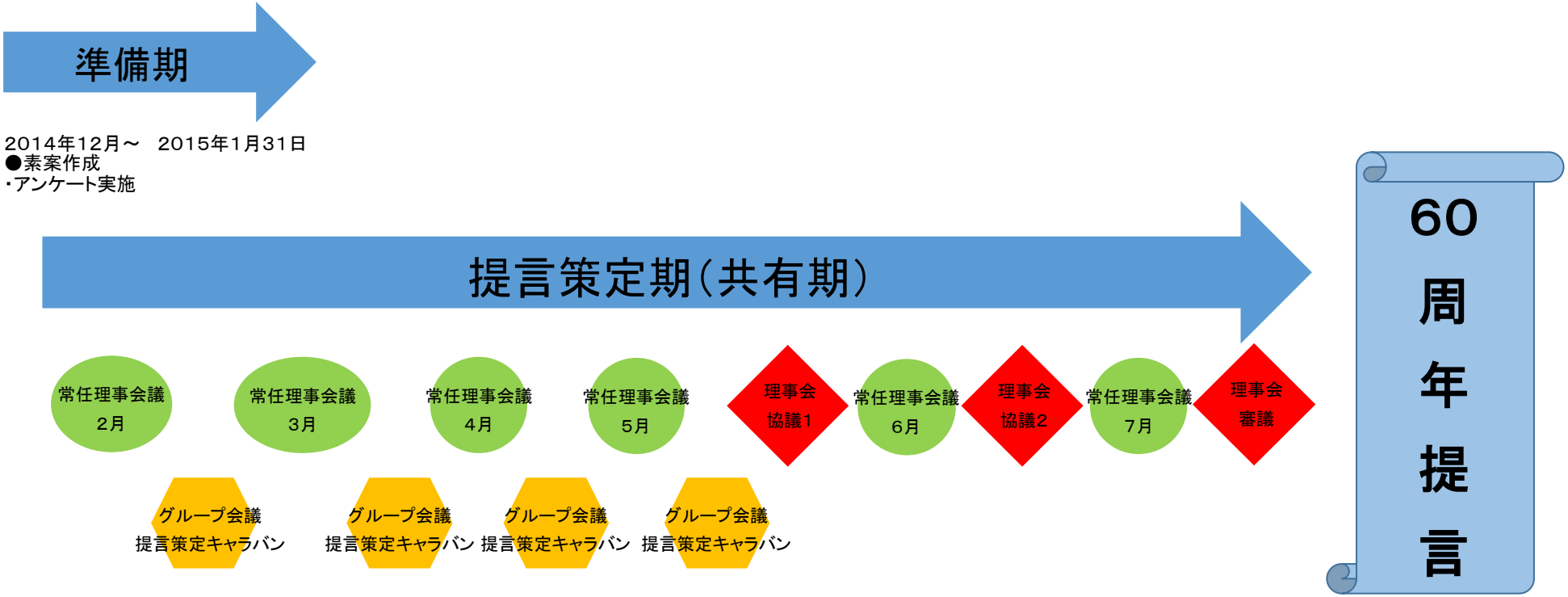60周年提言策定までの流れ